

あらおベーシック授業指標★重点学習過程ポイント

月 日 () 学校 () 年 () 先生

学習過程		番号	視 点 (教師)	評 価	視 点 (子ども)	評 価
授業前		①	板書、グッズ、シラバス、キーワード、言語わざの提示、学習リーダーの確立★			
見通し	振り返り	②			前時の振り返りのアウトプット① (全員活躍の姿で)	
	問題提示	③	子どもが問いをもてるような問題の提示		問題のアウトプット (声) ②	
	問をもつ	③	問いを持つための視点を与えている (分・聞・ち、調・考、等教科で違う)		仲間と相談後、問いをもち、共有している。	
	めあての設定	④	子どもたちが「何が、どのように出来るようになるればよいか」理解できるめあてづくり		めあてのアウトプット (声) ③	
		⑤			まとめのリード文書を書いている。	
	問いの共有	⑥	見通しの詳細な手立て指導 (本時のキーワードを使う)		自力解決の詳細な見通しを仲間から知る。	
解決活動	自力解決	⑦	机間指導で個と全体の状況を見取っている。		見通しを生かし、自分の考えを持っている。(書くアウトプット)	
		⑧	思考の時間の確保			
		⑨	考えの根拠や理由を書かせている。			
		⑩	赤ペンを持って回り、称賛やアドバイス、個の指導をしている。(参観者も入る。)		困っている友だちに対し、教え合いをしている。	
	ペア・グループ活動	⑪	ホワイトボード等で全員の意見を可視化させている。(全員活躍)★		ペア・グループ学びでは、全員が意見を記入し伝えている。(アウトプット④)	
		⑫			互いのよいところを認め合っている。	
		⑬	発表の仕方や聞き方を指導している。		「～ですね。」など言語わざをつかって、学び合いをしている。★	
		⑭			友達の考えを記録している。 (自分とは違った考え等)	
	集団解決	⑮	学び合い①(意見の出し合い)は一斉確認で行っている。★ (2～4か所で学び合いの時もある)		学び合いに入る前に、めあてのアウトプット(声)	
		⑯	子どもの意見を構造化しながら板書している。		*ホワイトボードのを消し、再度、個人の考えを短冊に記入する時もある。	
⑰		(修正がある場合)めあてにせまる切り返しの発問をしている。★		共通点や相違点、類似点を見つけたり、意見をつなげたりしながら、子どもたちで主体的に練り上げようとしている。★		
⑱		考察の場でも全員活躍のための手立てを工夫している。(考察の紹介と指導)キーワードを動かす。		考察の場でも、全員活躍の姿がある。2～4か所の考察を紹介・指導する場合あり)キーワードを使っている。		
まとめ	まとめ (価値の共有)	⑲	めあてとまとめ、評価の整合性が図られている。★キーワード		キーワードをつかって、自分の言葉でまとめている。	
		⑲			まとめのアウトプット⑤	
振り返り	振り返り	⑳	振り返りの視点 ・「分かったこと」 ・友から学んだこと ・新たにやってみいたいこと等		振り返りの視点で書いている。★	
		㉑			全員が「何を学んだのか」認識できている。	
		㉒			字数や行数や漢字数などの条件に沿って書いている。	
		㉓			振り返りのアウトプット⑥	
		㉔			適応問題(解答まで)ができている。	